

授業科目名	老年看護Ⅱ	担当者	松本 淳子
単位	—		
時間数	22時間	学年	2学年
授業形態	講義	開講時期	前期
授業の到達目標	老年期にある対象の日常生活の援助と診療の補助について学ぶ。		
授業の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者看護の原則 <ol style="list-style-type: none"> 1) 高齢者の特性を踏まえた看護の視点 2) 高齢者の暮らしの場と看護 2. 高齢者看護の特徴 <ol style="list-style-type: none"> 1) 日常生活の自立に対する援助 2) 日常生活における援助技術 3) 検査・治療に伴う高齢者の看護 3. 高齢者に多い疾患と看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 認知症高齢者の看護 2) うつ状態の看護 3) 骨粗鬆症の看護 4) 変形性膝関節症・脊柱管狭窄症の看護 5) 大腿骨頸部骨折の看護 6) 高齢者に多い慢性疾患の看護 7) 悪性腫瘍の看護 8) 感染症の看護 		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の生活と健康、身体的心理的特徴について 2. 高齢者看護の倫理的原則、日常生活の自立に対する援助 3. コミュニケーション、日常生活における援助技術(運動、移動、睡眠) 4. 日常生活における援助技術(食事、排泄) 5. 日常生活における援助技術(清潔) 6. 緊急時の対応を要する高齢者の看護 7. 食事療法に伴う看護、手術療法に伴う看護 8. 認知症患者の看護 9. 骨粗しょう症、大腿骨頸部骨折 9. 高齢者に多い慢性疾患 10. 悪性腫瘍、感染症 		
テキスト	新看護学13 老年看護 医学書院		
評価の方法・基準	筆記試験(100点)		